学校番号	111

令和２年度　英語科

教科	英語科	科目	コミュニケーション英語Ⅰ	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	（コⅠ351）Vivid English Communication Ⅰ　NEW EDITION(第一学習社)						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのために読んだり、聞いたりしたことを基に情報や自分の考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・英語の文法や語彙について英語のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを常に意識して学習していきましょう。
・音読は外国語学習において相手に自分の意思を伝えるためにも非常に大切なものです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にしっかりと伝わるよう音読を心がけてください。
・授業は分からないことを解決する確認の場です。確認するためには予習が必要不可欠です。自分自身の調査能力を高めるためにも予習は怠らないでください。

２　学習の到達目標

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）
主な教材：上記科目の教科書

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価
・前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いながらある物について簡単な説明をすることができる。 ・決まった表現や形式を用いて、日時や場所について尋ねたり答えたりすることができる。	・プレゼンテーション ・スピーキングテスト	・基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用して簡単な英文を一文書くことができる。 ・自分についての基本的な情報（名前、誕生日、年齢など）を書くことができる。	・定期考査	・ゆっくりはっきり発話される基本的な語句や表現からなる三文程度の英文の内容を的確に聞き取ることができる。 ・ゆっくりはっきり発話される趣味や部活などの身近な事柄についての短い話を理解できる。	・リスニングテスト	・挿絵や写真のある簡単な一～三文程度の英文を理解でき、バースデーカードなどのメッセージの内容を読み取ることができる。 ・日常生活で使われる短い簡単な指示やレストランなどのメニューを理解することができる。	・暗唱テスト ・定期考査

3　学習評価(評価規準と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson1 (7時間)	You Can Do Something for the Olympics ・日本でのオリンピックの歴史や，古代オリンピックと近代オリンピックの違いを読み取らせる。 ＜文法事項＞ 現在・過去，助動詞(can，may，must)，未来(will，be going to)を理解し，文を作ることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・オリンピックの歴史を理解し、その内容について英語で説明する。	・ワークシートを利用してオリンピックについて説明する表現を用いた対話をペアワークで行う。	・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・オリンピックの意義について英語で表現する。	・ワークシートの例示を用いながら、自分が考える「オリンピックの意義」について英語で書く。	・自分が考える「オリンピックの意義」を英語で適切に書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・古代オリンピックと近代オリンピックの違いを理解する。	・Summary を用いて、part ごとにその内容を理解する。	古代オリンピックと近代オリンピックの違いについて理解している。	・定期考査において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在・過去，助動詞(can，may，must)，未来(will，be going to)を理解し，文を作ることができる。	・本文で用いられている意味や用法を確認する。	現在・過去，助動詞(can，may，must)，未来(will，be going to)を理解している。	・定期考査において言語の使用場面と働きを意識した出題により、知識が身についているかを判断する。
Lesson2 (7時間)	Stories Behind Names ・名前の重要性と名前のもつ意味	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・登場人物や自分の名前の由来について説明する。	・ワークシートを利用して名前の由来について例示する表現を用いた対話をペアワークで行う。	・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。

	について読み取らせる。 ＜文法事項＞ 進行形(現在・過去),不定詞の 3 用法，S＋V＋O(＝that-節)を理解し，文を作ることができる。	「外国語表現の能力」			
		・名前の持つ意味について聞き手に伝わるように表現する。	・名前の持つ意味についてグループで話し合う。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、名前の持つ意味について聞き手に伝わるように表現することができる。・	・話し合った内容についてシートに書かせ提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		名前の重要性と名前の持つ意味を理解する。	・part ごとに関連する名前について書かれている内容を読み理解する。	名前について書かれている内容を理解することができる。	・定期考査において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・進行形(現在・過去),不定詞の 3 用法，S＋V＋O(＝that-節)を理解し，文を作ることができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・進行形(現在・過去),不定詞の 3 用法，S＋V＋O(＝that-節)を理解している。	・定期考査において言語の使用場面と働きを意識した出題により、知識が身についているかを判断する。
Lesson3 (7時間)	Look Cool on Your Streets ・日本のストリートファッションと海外での反応について読み取らせる。 ＜文法事項＞ 動名詞，現在完了形，受け身(現在・過去)を理解し，文を作ることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自国の情報を海外に発信することの意義について説明する。	・自国の情報を海外に発信することの意義について、例示する表現を用いた対話をペアワークで行う。	・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、ファッションに対する自分の考えを相手に伝わるように表現する。	・ファッションに対する自分の考えをグループで互いに話し合う。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、ファッションに対する自分の考えを聞き手に伝わるように表現することができる。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・指示語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握する。	・指示語やフレーズをたよりに、論理の展開を読み取る。	・指示語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握することができている。	・定期考査において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動名詞，現在完了形，受け身(現在・過去)を理解し、文を作ることができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・動名詞，現在完了形，受け身(現在・過去)を理解している。	・定期考査において言語の使用場面と働きを意識した出題により、知識が身についているかを判断する。
Lesson4 (7時間)	Our Actions Can Make Electricity ・エネルギー発電の問題点と速水浩平さんが提案する発電方法について読み取らせる。 ＜文法事項＞ 比較, S＋V＋O＋to-不定詞, 疑問詞＋to-不定詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・従来の発電方法の利点や欠点, 速水さんの発電方法がどう優れているのかを説明する。	・ワークシートを利用して利点や欠点を表現する例示を参考にしてペアワークで話し合う。	・ペアワークにおいて、ワークシートを参考にして互いに協力しながら会話を続けている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、エネルギー発電の問題点について説明する。	・ワークシートの例示を用いながら、エネルギー発電の問題点について話し合う。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、エネルギー発電の問題点について適切に表現することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・速水浩平さんが提案する発電方法について述べられている英文を読んで、その内容を理解する。	・paragraph 毎にその内容を理解する。	・速水浩平さんが提案する発電方法について述べられている英文を読んで、その内容を理解することができている。	・定期考査において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。

	を理解し，文を作ることができる。	「言語や文化についての知識・理解」			
		比較，S＋V＋O＋to-不定詞，疑問詞＋to-不定詞を理解し、文を作ることができる。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	比較，S＋V＋O＋to-不定詞，疑問詞＋to-不定詞を理解している。	・定期考査において言語の使用場面と働きを意識した出題により、知識が身についているかを判断する。
Lesson5 （7時間）	Laughter Is the Best Medicine ・笑いが健康に好影響をもたらすことについて読み取らせる。 ＜文法事項＞ 現在分詞，過去分詞，関係代名詞(主格)を理解し，文を作ることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・笑いの効用について，ペアで話し合う。	・ワークシートを利用して感じたことを表現する例示を参考にしてペアワークを行う。	・笑いの効用について学んだことを話し合う。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・笑いの効用について、説明する。	・ワークシートでこの単元で学んだ語句や表現をまとめ、それを用いて笑いの効用について説明する。	笑いの効用について、友達に説明できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・笑いが健康に好影響をもたらすことについて英文を読んで、理解する。	・paragraph 毎にその内容を理解する。	・笑いが健康に好影響をもたらすことについて英文を読んで、理解できている。	・定期考査において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞と関係詞について理解し、文を作ることができる。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・分詞と関係詞について理解している。	・定期考査において言語の使用場面と働きを意識した出題により、知識が身についているかを判断する。
Lesson6 （9時間）	Take a Chance on You ・アンジェラ・アキさんの夢に向かって生きる姿や，若者に送るメッセージを読み取らせる。 ＜文法事項＞ 関係代名詞(目的格)，It is … (for A) to ～，過去完了形，関係代名詞 what を理解し，文を作ることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・アンジェラさんのメッセージを受けて，自分がどのようにあるべきかをペアで考える。	ワークシートを利用して感じたことを表現する例示を参考にしてペアワークを行う。	・メッセージを受けて、どう感じたかを話し合う。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・アンジェラさんのメッセージを受けて感じたことを発表する。	・ワークシートに基づいて例示を参考にしながら、アンジェラさんのメッセージについて自分の感想について書き、発表する。	・アンジェラさんのメッセージの感想について発表できる。	・授業時間を利用してプレゼンテーションテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・アンジェラ・アキさんの夢に向かって生きる姿や，若者に送るメッセージの内容を理解する。	・paragraph 毎にその内容を理解する。	・アンジェラ・アキさんの夢に向かって生きる姿や，若者に送るメッセージの内容を理解できている。	・定期考査において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関係代名詞(目的格)，It is … (for A) to ～，過去完了形，関係代名詞 what を理解し，文を作ることができる。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	関係代名詞(目的格)，It is … (for A) to ～，過去完了形，関係代名詞 what を理解している。	・定期考査において言語の使用場面と働きを意識した出題により、知識が身についているかを判断する。
Lesson7 （9時間）	Japanese Dishes from Abroad ・フードマイルの意味とフードマイル運動の問題点を読み取らせる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・フードマイル運動の長所と短所についてペアで考える。	・ワークシートを利用して考えたことを表現する例示を参考にしてペアワークで話し合う。	・フードマイル運動の長所と短所についてペアで考える。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・フードマイル運動の長所と短所について説明する。	・ワークシートに基づいて例示を参考にしながら、フードマイル運動の長所と短所について説明する。	・フードマイル運動の長所と短所について説明できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。

	＜文法事項＞ S＋V(＝be-動詞)＋C(＝that-節)，現在完了進行形, S+V+O(＝疑問詞節), It is＋形容詞＋that-節を理解し，文を作ることができる。	「外国語理解の能力」			
		・フードマイルの意味とフードマイル運動の問題点を読んで理解する。	・paragraph 毎にその内容を理解する。	・フードマイルの意味とフードマイル運動の問題点を読んで理解している。	・定期考査において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・S＋V(＝be-動詞)＋C(＝that-節), 現在完了進行形，S+V+O(＝疑問詞節)，It is＋形容詞＋that-節を理解し，文を作ることができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・S＋V(＝be-動詞)＋C(＝that-節), 現在完了進行形，S+V+O(＝疑問詞節)，It is＋形容詞＋that-節を理解している。	・定期考査において言語の使用場面と働きを意識した出題により、知識が身についているかを判断する。
Lesson8 (9時間)	The Sphinx in Danger ・スフィンクスに影響を及ぼしている塩害や，その原因や現状について読み取らせる。 ＜文法事項＞ 関係副詞(where, when, why ,how), S＋V＋O＋O(＝that-節)，S+V+O＋O(＝疑問詞節)を理解し，文を作ることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・生活が自然環境に影響を与えていることについてペアで話し合う。	・ワークシートを利用して考えたことを表現する例示を参考にしてペアワークで話し合う。	・生活が自然環境に影響を与えていることについてペアで話し合うことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		世界遺産について説明する。	・ワークシートを利用して、世界遺産について学んだことを説明する。	世界遺産について説明できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・スフィンクスに影響を及ぼしている塩害や，その原因や現状について理解する。	・paragraph 毎にその内容を理解する。	・スフィンクスに影響を及ぼしている塩害や，その原因や現状について理解している	・定期考査において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係副詞(where, when, why ,how)，S+V+O+O(＝that-節), S＋V＋O＋O(＝疑問詞節)を理解し，文を作ることができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係副詞(where, when, why ,how)，S+V+O+O(＝that-節), S＋V＋O＋O(＝疑問詞節)を理解している。	・定期考査において言語の使用場面と働きを意識した出題により、知識が身についているかを判断する。
Lesson9 (9時間)	A Bridge Between Japan and the U.S. ・国際交流に尽力したテイラー・アンダーソンさんの人生について読み取らせる。 ＜文法事項＞ 強調構文，S+V+O+C(＝原形不定詞)，助動詞＋受け身，S+V+O＋C(＝現在分詞)を理解し，文を作ることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本とアメリカの架け橋となる国際交流についてペアで話し合う。	・ワークシートを利用して、日本とアメリカの交流について学び、その感想をペアワークで話し合う。	・日本とアメリカの架け橋となる国際交流についてペアで話し合うことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・日本とアメリカの懸け橋となる国際交流について説明する。	・ワークシートを利用して国際交流について学んだことを説明する。	・日本とアメリカの懸け橋となる国際交流について説明できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・国際交流に尽力したテイラー・アンダーソンさんの人生について理解する。	・paragraph 毎にその内容を理解する。	・国際交流に尽力したテイラー・アンダーソンさんの人生について理解している。	定期考査において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		強調構文，S+V+O+C(＝原形不定詞)，助動詞＋受け身，S+V+O＋C(＝現在分詞)を理解し、文を作ることができる。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	強調構文，S+V+O+C(＝原形不定詞)，助動詞＋受け身，S+V+O＋C(＝現在分詞)を理解している。	・定期考査において言語の使用場面と働きを意識した出題により、知識が身についているかを判断する。

Reading (8 時間)	・女性や子供の人権・教育に関するマララ・ユサフザイさんの主張を読み取らせる。 ＜文法事項＞ S＋V＋O＋to-不定詞, 関係副詞(when)を理解し，文を作ることができる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・マララさんのスピーチの一部を暗唱し発表する。	・ペアで暗唱を練習し、互いにアドバイスを送る。クラス全員の前で発表する。	・声の大きさ、発音の正しさ、聴衆に向けて話しているか、ジェスチャーなど。	・評価基準を明記したワークシートに生徒が記入し、生徒同士で相互評価をする。
		「外国語表現の能力」			
		・スピーチでよく使われる表現について学び理解する。	・ワークシートを利用して学んだことを文章表記する。	・スピーチでよく使われる表現について理解できている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・女性や子供の人権・教育に関するマララ・ユサフザイさんの主張を読み取り理解する。	・summary を表した文章を完成させながらその内容を理解する。	・女性や子供の人権・教育に関するマララ・ユサフザイさんの主張を理解している。	定期考査において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		S＋V＋O＋to-不定詞, 関係副詞(when)を理解し，文を作ることができる。	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	S＋V＋O＋to-不定詞, 関係副詞(when)を理解している。	・定期考査において言語の使用場面と働きを意識した出題により、知識が身についているかを判断する。